

ロードオアシスひらた



Vol. 103

発行日

令和2年 11月 10日

発行所

株式会社 道の駅ひらた

発行人 駅長 高野哲也

電話 0247-55-3501

収穫祭第1弾

三密避けついでにぎやかに

10月18日(日)、収穫祭第1弾が開催され、多くの来場者で賑わいました。コロナ禍の中とあって、ステーションイベントはすべて中止。人と人が密接する状態を防ぎつつ、賑わいを創出するのに苦労しましたが、大勢のお客様においでいただきました。

道の駅ひらた直売組合(会長駒木根茂さん上蓬田)のみなさんによる企



サイコロを転がし新米ゲット



180kg ご用意した新米

画は、1000円以上お買い上げのお客様対象にサイコロを転がしていただき、出た目の数の合数だけ平田村産の新米(コシヒカリ)をプレゼントするというもの。昨年実施して人気を博したので今回2回目実施ですが、大勢のお客様に喜んでいただき、180kg用意した新米が風過ぎには無くなるほどでした。あぶくまいしかわ牛の

販促企画として、芋煮汁の販売も行いました。A4クラスのいしかわ牛と平田村産の野菜をふんだんに使った芋煮汁が一杯300円とあって、これまた毎年好評の企画です。200名様分をご用意しましたが、2時頃には完売となりました。



大人気のいしかわ牛芋煮汁

新そばが早くも登場し、この日から販売開始。手打ちそば処「たけやま」で提供を開始しただけでなく、先着10名様にはお土産用そばを3割引で提供致しました。新そばは独特の爽やかな香りと味を

楽しんでいただきました。

▽10月〜11月の動き△
○10月10・11日(土・日)道の駅国見大交流フェスタ

○10月18日(日)道の駅ひらた収穫祭第1弾

○10月26日(月)福島大学望月准教授ハバナ口濃縮液効果確認

○11月2日(月)県南教育事務所講演会

○11月4日(水)小野高校職業人インタビュー

○11月6日(金)中間決算監査

○11月9日(月)ベトナム輸出調査説明会

○11月12日(木)国交省スタッドレスタイヤ早期装着キャンペーン

○11月15日(日)道の駅ひらた収穫祭第2弾&じねんじょまつり

○11月18日(水)取締役会

○11月19日(木)復興庁

Fw. 東北講演会

道の駅国見

道の駅大交流フェスタ

10月10・11日(土・日)、道の駅国見において「道の駅大交流フェスタ」が開催され、道の駅ひらたも出店してきました。本イベントは6月に予定されていたものですが、新型コロナウイルス感染症の影響で10月に延期されました。福島県内はもちろん、周辺地域や遠くは北海道からも交流道の駅



ハバネロ王子駅長とパチッコリン



道の駅ひらたブース

道の駅が出店してました。当駅は、いしかわ牛を使用したアスパラメンチと激辛ハバネロチキン、ハバネロ関連商品や医食同源商品のPR販売を行いました。

両日とも時折小雨が降るあいにくの天気でしたが、2日目は飲食関係商品は完売するなど、一定の成果をあげられたと思います。

小野高等学校

職業人インタビュー

例年9月、10月は地域の中学、高校の依頼で職業体験学習の生徒を受け入れています。今年は新型コロナウイルスの影響で実施できません。その代替として、小野高等学校では、地域から選ばれた事業所

に生徒を派遣し、様々なインタビューを通して仕事について学習する企画を立て、11月4日(水)4名の生徒が当駅を訪問し、駅長と面談しました。初めに高野駅長から道の駅ひらたの概要説明を受



駅長と懇談する小野高生

け、それに基づいて様々なテーマについて質疑応

答を行う形式でしたが、主として地域振興と道の駅という大きなテーマに質問が集中したため、あつという間に時間が過ぎ、中身の濃い学習となりました。

若い世代が、このような学びや気づきを通して「地域」に目覚め、地域を担う人材に成長してくれることを心から願っています。

◆編集後記◆

ハバネロ濃縮液再散布

▽前号でもお伝えしたハバネロ濃縮液による害獣忌避効果実証試験は、今月も継続中です。先日はNHK福島とTUFが再散布の様子を取材にきました。すでにOAされているのでご覧になった方もいらっしゃるかもしれませんが、この試験はしばらく続きます。



(K)